



10月3日 東地申6号

申しれの根拠については
TOKYO MAIL NEWS59号をご覧ください↓

「2023年ダイヤ改正等について」の検証 に関する申し入れ【我孫子運輸区】提出！



〈申し入れ事項〉

「共通」

1. 2023年3月ダイヤ改正の成果と課題を明らかにすること。
2. 食事を目的とした乗務の中断時間(夕食)は労働時間Aの中断を加味し、着発1時間程度を基本として設定すること。また、一般的な時間に設定すること。
3. 夜間帯の上野駅、取手駅での折り返し時間が長くなっていることから見直しを行うこと。
また、夜間帯における大回し・小回しの運用については改善すること。
4. 朝通勤時間帯の乗車率(常磐線)を明らかにし、ご利用状況に踏まえた列車ダイヤを設定すること。
5. 回2284Hのホーム上での分割作業及び入区を見直し、2185H我孫子場面で付属編成を入区させること。

「運転士」

1. 平日15行路の睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。
2. 出退勤の順序を合わせるように平日・休日の13行路と17行路の明け部分を持ち替えること。
3. 平日・休日の早朝帯に松戸車両センターからの出区便乗を設定すること。
4. 平日33行路、品川駅～我孫子駅間便乗後の乗務を見直すこと。
5. 見習い養成や線見指導等での二人乗務の場合は、二段ベットの寝室を使用しないこと。

「車掌」

1. 事業便業務を行う列車の停車時分を作業実態に即して拡大すること。また、鍵の改善等の検討を行うこと。
2. 我孫子駅での併合作業は5分以上とし、列車遅延を発生させないこと。特に876M～1884Hは遅れが発生する頻度が高いことから列車ダイヤを見直すこと。
3. 平日・休日の51行路に回451Hを指定し睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。また、平日・休日67行路・66行路・71行路・73行路・78行路については、睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。
4. 朝通勤時間帯、南千住上りホームが混雑していることから停車時分を拡大すること。
また、安全性確保の観点から駅社員をホームに配置すること。

以上

安全で働きがい・生きがいが持て健康的で
労働時間管理が充実した仕事を実現しよう！